

2017年12月期 第2四半期決算説明資料



2017年8月16日

株式会社ALBERT(アルベルト) 【東証マザーズ3906】

$$G_{\mu\nu} = \frac{8\pi G}{c^4} T_{\mu\nu}$$

$g_{\mu\nu}$

$$\frac{Dg_{\mu\nu}}{d\tau} = 0$$

$$E = mc^2$$

$R_{\mu\nu}$

ソリューション
開発

プラットフォーム
構築

最適化
モデリング

テキスト&
画像解析

データ
マイニング

多変量

分析力
Analytical
Technology

マーケティング
リサーチ

大規模

2017年12月期 第2四半期累計期間 決算サマリー

- AI関連プロダクト（Proactive AI、Deepsearch Logo等）への開発投資が先行
- 積極的な人材採用を継続⇒投資ステージの継続
- 内製化により粗利率が改善⇒前年同期比10.3pt上昇

単位：千円	2016/12月期第2四半期	2017/12月期第2四半期	昨年対比
売上高	409,236	453,821	44,585
売上原価	193,054	167,255	▲25,799
売上総利益	216,181	286,566	70,385
売上総利益率	52.8%	63.1%	10.3pt
販売管理費	281,999	324,272	42,273
営業利益	▲65,817	▲37,706	28,111
経常利益	▲68,507	▲37,213	31,294
当期利益	▲68,672	▲38,359	30,313

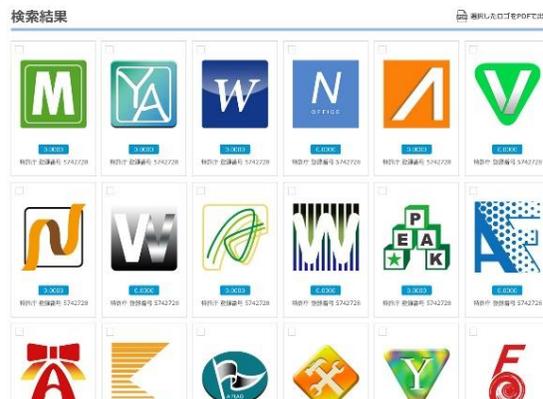
- 転換社債の発行による現預金の増加（発行日：2016年12月8日）
- 既存資産の圧縮

単位：千円	2016/12月期第2四半期	2017/12月期第2四半期	増減額
流動資産	641,971	2,939,478	2,297,507
（うち現預金）	507,528	2,754,068	2,246,540
（売上債権）	103,413	141,160	37,747
固定資産	304,344	170,533	▲133,811
資産合計	946,316	3,110,012	2,163,696
流動負債	130,472	134,986	4,514
固定負債	19,147	2,189,093	2,169,946
負債合計	149,620	2,324,080	2,174,460
純資産合計	796,695	785,931	▲10,764
負債・純資産合計	946,316	3,110,012	2,163,696

2017年12月期 第2四半期トピック



- コアテクノロジーの1つであるAI（人工知能）・ディープラーニング技術を応用し、任意の画像に対して類似した図形登録商標（ロゴマーク等）を検索するシステム「Deepsearch Logo（ディープサーチロゴ）」のASPサービスを開始。





- 渋谷区が提供するLINEを活用したOne to Oneの子育て支援サービスに、AIを活用したチャットボット型接客ツール「Proactive AI（プロアクティブ エーアイ）」を提供し、実証実験を開始。

Proactive AI×渋谷区「One to Oneの子育て支援サービス」



2017年6月28日（水）～30日（金）の3日間、東京ビッグサイトで開催された「第1回 AI・人工知能 EXPO」に出展。

- 本イベントでは、自然言語での商品検索や問い合わせ自動応答機能を搭載したチャットボット型接客ツール「Proactive AI（プロアクティブエーアイ）」や、ディープラーニングによる類似図形商標検索システム「Deepsearch Logo（ディープサーチロゴ）」・画像解析サービス、ビジネスロードマップの作成からシステム化・製品への組み込みまでAIの導入を一貫して支援するサービスを紹介。
- ALBERTブース内では、AIのビジネスへの活用事例のご紹介など、ミニセミナーを随時開催、多数のクライアント候補からの問い合わせ有り。

2017年12月期 第2四半期以降のトピック



人工知能（AI）とIoTを駆使したスマートファクトリー事業で業務提携

- 当社と株式会社マクニカは、当社が強みとする人工知能（AI）・機械学習技術と、マクニカが取り扱うIoTソリューション向けハード/ソフトウェア及び各種IoT向けソリューション/サービスを組み合わせることで、工場のスマートファクトリー化を実現するソリューションを共同で提供する業務提携を平成29年7月4日締結。
- 本業務提携により、両社の強みを生かし、スマートファクトリー化で工場の最適な稼働を目指す企業を共同で支援するサービスを展開予定。



- 当社と株式会社大広は、ユーザーの購買行動（アクションロイヤルティ）と感情（マインドロイヤルティ）の状態を可視化してコミュニケーションの最適化を支援する新たなデータプラットフォーム「カスタマート（customart）」を共同で開発、2017年7月20日よりサービスの提供を開始。

資金調達後の状況



24億円

転換社債の発行を2016年12月8日に実施



- 取締役3名の派遣 ⇒ コーポレートガバナンスの強化
- ハンズオン支援 ⇒ 取引候補先及び協業候補先の紹介、営業支援
- 攻めの採用 ⇒ AI人材採用を加速 ⇒ 国内最高レベルのAI人材の確保を加速

● AI人材プールの積極的拡大



12億円

● EC・マーケティング分野製品開発



4億円

● 医療・ヘルスケア分野製品開発



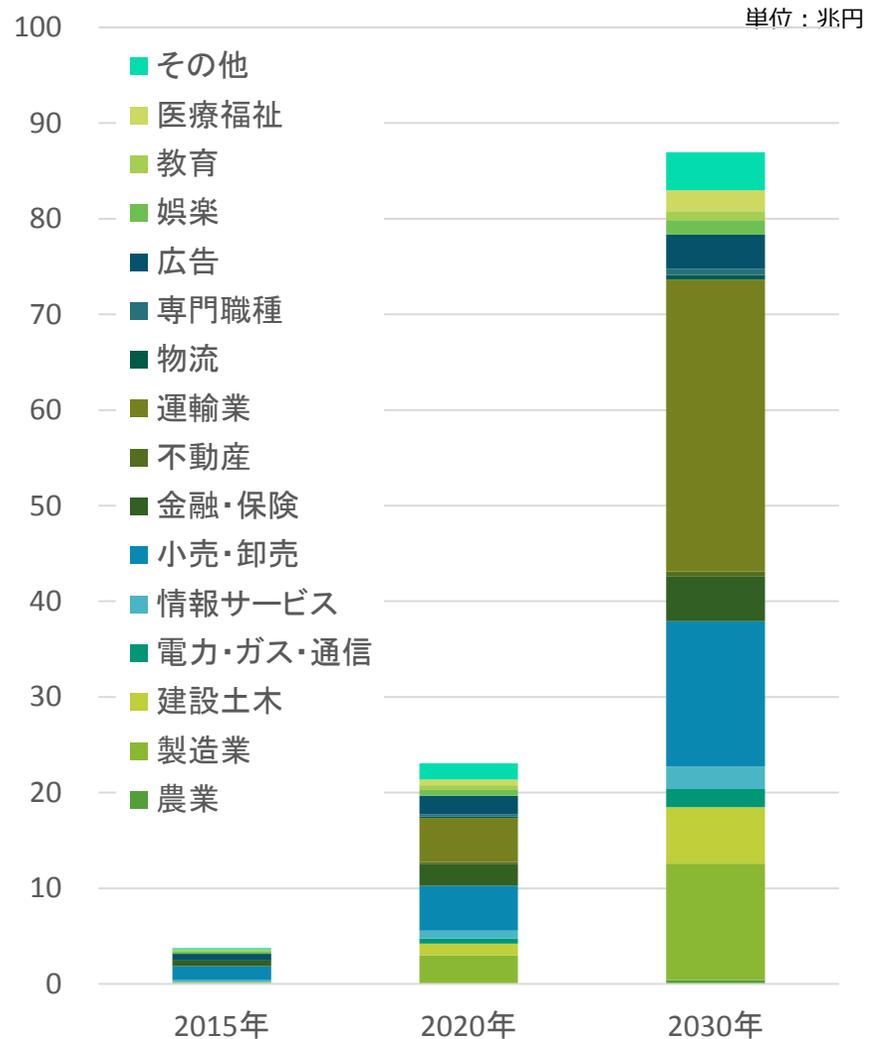
4億円

● IoT・スマートファクトリー分野製品開発



4億円

人工知能市場は87兆円まで拡大



※出典：2015年 EY総合研究所株式会社

人工知能が経営にもたらす『創造』と『破壊』より 弊社にて加工

各重点分野におけるリーディングカンパニーとの資本・業務提携
(新規発行および既存株移動) を積極的に推進



- 本発表において提供される資料及び情報は、いわゆる「見通し情報（forward-looking-statements）」を含みます。
- 将来の見通しに関する記述は、現在入手可能な情報に基づく当社または当社の経営陣の仮定及び判断に基づくものであり、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しています。また今後の当社事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、これらの記述または仮定は、将来実現しない可能性があります。
- これらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動等、一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

※お問合せ先

株式会社ALBERT 経営管理部

〒163-0515 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル15F

TEL : 03-5909-7510 (代表) URL : <http://www.albert2005.co.jp/>

分析力をコアとするデータソリューションカンパニー

